

科 目 名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
国語 I (漢文) : Japanese I		1SB	1	50分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名	薄井信治 : USUI Shinji						
授 業 概 要	検定教科書を用いて、漢文を読む。1年生の国語では「読む」と「聞く」を重視しているので、訓読漢文を音読することで、「聞く」力と「読む」力の補強をする。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1) 漢語を理解することで、現代日本語の語彙を増やす。 (2) 返り点のみの訓読漢文を読むことで、日本語の基本的構造を理解する。				①試験(中間・期末)(60%)、②口頭試問(15%)、③小テスト・レポート(15%)、④復習カードの提出(10%)を総合的に評価する。			
学習・教育目標		G①		JABEE基準1(1)		—	
回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
第1	ガイダンス	授業の進め方、ノートの取り方、漢文を国語の授業で行う意義を理解する。		第16	史伝①	「水魚之交」を読む。	
第2	漢文入門①	現代語を古語にする方法を理解する。		第17	史伝②	"	
第3	漢文入門②	"		第18	史伝③	"	
第4	漢文入門③	熟語を訓読する方法を理解する。		第19	史伝④	「創業守成」を読む。	
第5	漢文入門④	"		第20	史伝⑤	"	
第6	漢文入門⑤	「苛政猛於虎」を読んで訓読漢文に慣れる。		第21	史伝⑥	"	
第7	漢文入門⑥	"		第22	史伝⑦	"	
第8	唐詩①	漢詩および唐詩についての概略を理解する。		第23	論語の世界①	「孔子のことば」を読む。	
第9	唐詩②	「春暁」を読む。		第24	論語の世界②	"	
第10	唐詩③	「贈汪倫」を読む。		第25	論語の世界③	"	
第11	唐詩④	「送元二使安西」を読む。		第26	論語の世界④	"	
第12	唐詩⑤	「江南春」を読む。		第27	論語の世界⑤	"	
第13	唐詩⑥	「不見」を読む。		第28	論語の世界⑥	"	
第14	唐詩⑦	「香炉峰下、新卜山居、草堂初成、偶題東壁」を読む。		第29	論語の世界⑦	"	
第15	唐詩⑧	唐詩の鑑賞文を書く。		第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。 授業評価アンケートを行う。	
自学自習の内容	授業を復習し、カードに記入して提出する。						
関連科目							
教科書	『国語総合改訂版』筑摩書房						
参考書	『カラー版新国語便覧』第一学習社						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員							
備考	国語 I (3単位)の最終評価は、国語 I (現代文・古文)と国語 I (漢文)を2:1として評価する。						